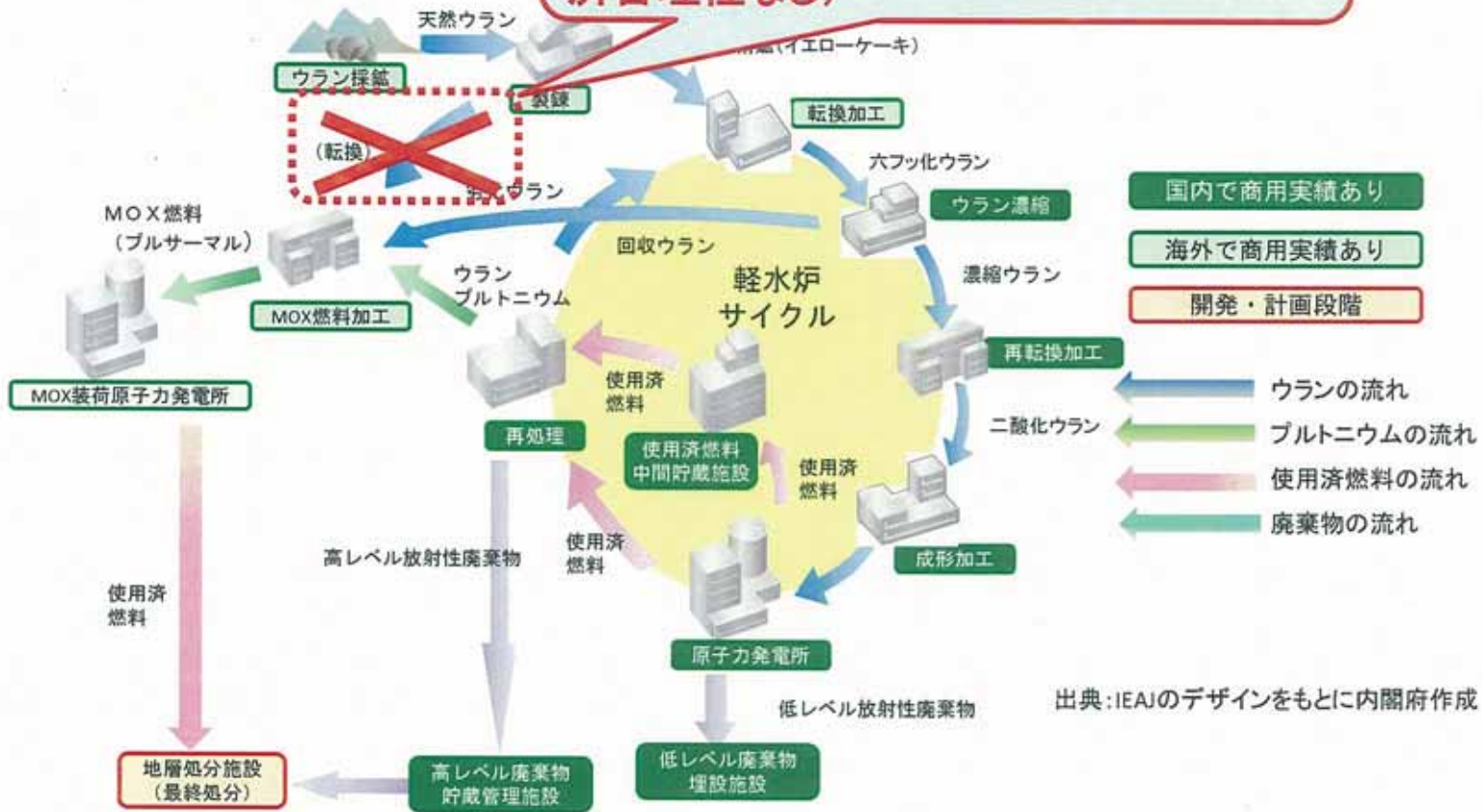


コメント

MOX限定

濃縮テイルUが存在する故、現実的なパスではない為(精錬・転換Uを用いる経済合理性なし)

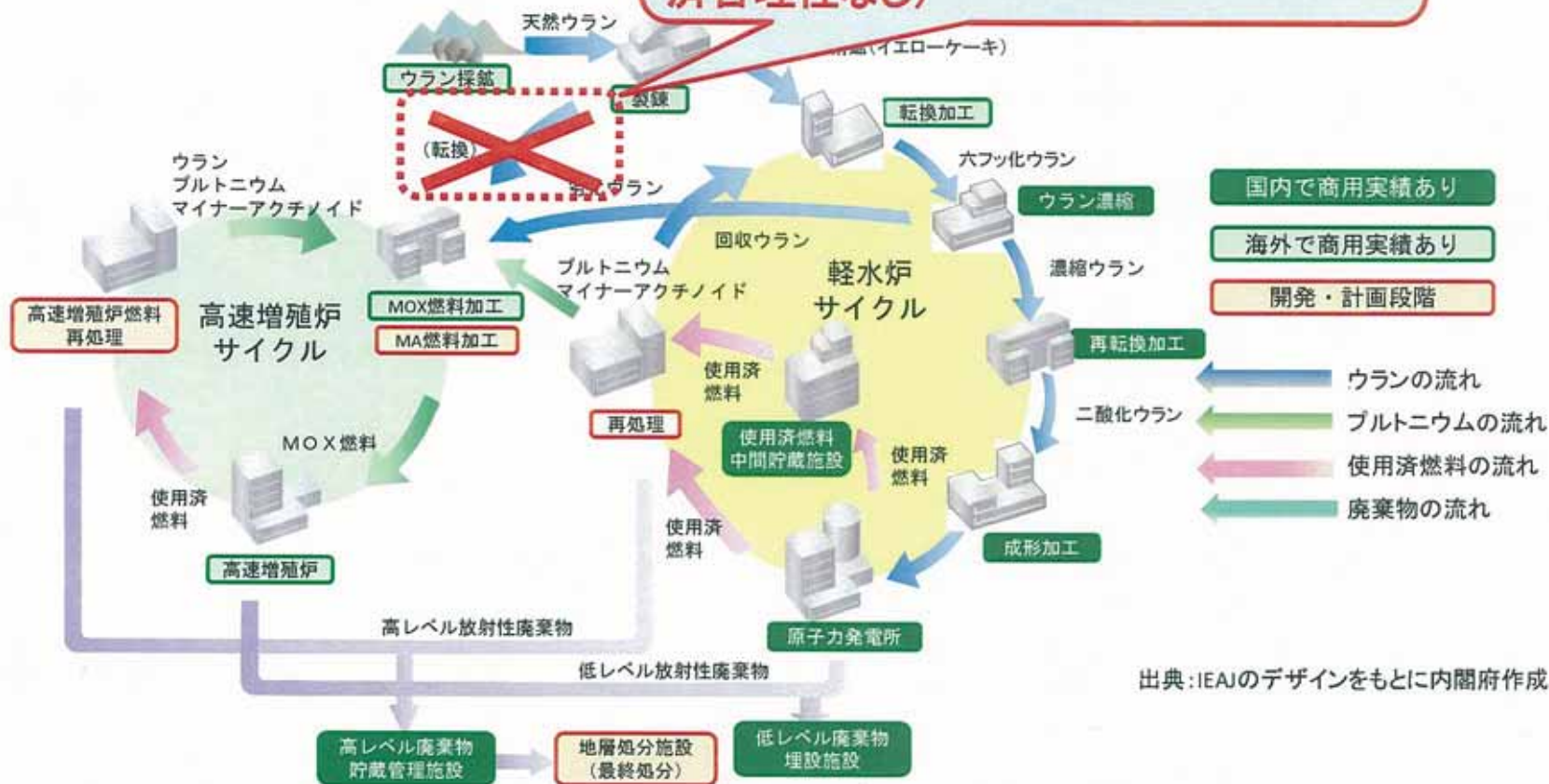


- 再処理からのPuを軽水炉で1回燃焼し、Puの有効利用を図る

コメント

LWRから

濃縮テイルUが存在する故、現実的なパスではない為(精錬・転換Uを用いる経済合理性なし)



軽水炉を順次高速増殖炉で代替し、プルトニウム増殖による高速増殖炉の増設を行い資源節約を図りつつ、アクチノイド燃焼による環境負荷低減等を目指す

丁寧に記載

コメント(移行後)



移行後には存在しないので削除

説明必要

- ・ 高速増殖炉を用いて、プルトニウム増殖による資源節約とアクチノイド燃焼による環境負荷低減等を目指す
- ・ 増殖が不要な平衡期には、同じ技術で増殖比を1.0付近まで下げて自ら使う燃料を自分で供給することが可能

出典:IEAJのデザインをもとに内閣府作成

コメント

FR(アクチノイド)

濃縮テイルUが存在する故、現実的なパスではない為(精錬・転換Uを用いる経済合理性なし)



複雑になるが『アクチノイド専焼』には様々な方法があるので追記要

内閣府作成

説明必要

- FR(アクチノイド専焼炉)を導入し、環境負荷低減等を図るオプション
- FRによるアクチノイド燃焼としては、通常の炉心燃料に均質に混ぜる方式(均質装荷)と濃度を高めた特殊な燃料を少数体作り炉心内で燃やす方式(非均質装荷)がある。前者の場合、FRはFBRと同じ原子炉、同じ燃料サイクルで対応が可能。後者の場合も原子炉と多くの燃料はFBRと同様の対応が可能であるが、特殊な燃料については、専用のサイクルで対応する必要がある。